博士前期課程(修士) / 実践看護学領域 / 子どもと家族の看護学分野 科目コード: 230010 子どもと家族の援助論 Advanced Nursing Practice for Child and Family

担当教員		四州 具夫士、金石	i 雅代、松井 弘美、高橋	司久丁、羽物 天恺、	柳代 有布丁、	上滕 仔丁		
実務経験								
開講年次		1年次後期	単位数	2	授	業形態	演習	
必修・選択		選択	時間数	30				
Keywords								
学習目的・目標		目的: 複雑な問題を抱える困難事例 (健康障害をもつ子どもの事例で、関わる人々一子ども・家族・医療者等一の間の意見・考え・感情を調整する必要がある事例、倫理的葛藤がある事例等) の検討を通して、クリティカルシンキング能力、エビデンスに基づいたアセスメント能力、問題解決能力を養う。目標: 1) 事例の分析過程において、高度実践に必要な注目すべき情報群、問題の原因や背景にある関連状況、子ともの病気の病態生理等を統合させ、多角的に理解することを学ぶ。 2) 専門看護師に求められる「高度実践・教育相談・調整・倫理」の各機能とその専門性について、事例検討を通して理解を深める。						
授業計画・	内容 T							
田		内容			授業方法	担当		
1	小児看護	護における専門看護師の機能(高度実践、教育、相談、調整、研究、倫理)				講義/討論	西村	
2	専門看護師の高度実践、調整機能の実践事例*1 慢性疾患の事例(1型糖尿病、ネフローゼ症候群、慢性腎不全など)					講義/討論	松井	
3	専門看護師の高度実践、調整機能の実践事例*2 慢性疾患の事例(先天性心疾患、喘息、アレルギー性紫斑病など)					講義/討論	高橋	
4	専門看護師の高度実践、調整機能の実践事例 慢性疾患の事例(小児がんなど)					講義/討論	松井	
5	先天性疾患をもつ子どもとその家族への高度な看護実践: ダウン症など					講義/討論	金谷	
6	専門看護師の高度実践、調整機能の実践事例 外科系疾患(胆道閉鎖症、脊椎側弯症、口唇口蓋裂、骨折など)					講義/討論	羽場	
7	小児救急における事例のアセスメントと援助:呼吸障害・発熱・発疹・腹痛・頭部打 撲などの症状からの正常・異常の判断など					講義/討論	柿沢	
8	ハイリスク新生児とその家族への高度な看護実践:生命維持、痛み、成長・発達(あるいはデベロップメンタルケア)、親子関係促進などに関して複雑な問題をもつ事例					講義/討論	工藤	
9	小児看護における倫理的問題				講義/討論	西村		
10	専門看護師の倫理機能の実践事例*3 点滴や内服の拒否、抜管の恐れのある子どもの抑制、子どもへの検査や処置の説明に 親が戸惑う場面など			講義/討論	松井			
11	小児看護におけるコンサルテーション 小児事例を例にして、コンサルテーションのプロセス、問題のアセスメント、問題の 明確化、活動の意味付け、コンサルテーションの方向性の提示、課題提示、目標設定 、人的資源の活用可能性、意思決定のサポート、サポート体制の整備、直接ケア技術 の具体的提示等					講義/討論	松井	
12	専門看護師のコンサルテーション機能の実践事例*4			講義/討論	松井			
13	専門看護師・教育機能の実践事例 看護研究指導、研修会等の講義案作成など			講義/討論	松井			
14	ホームワーク事例についての検討 上記の*1,3,4の講義後に出されたホームワーク事例についての院生全員の「アセスメント、援助計画」内容を共有し、質疑応答、コメントを行う。			プレゼン/討論 /講義	松井、金谷、西村			
15	ホームワーク事例についての検討 上記の*2の講義後に出されたホームワーク事例についての院生全員の 援助計画等」内容を共有し、質疑応答、コメントを行う。				<i>?</i> セスメント、	プレゼン/討論 /講義	高橋、金谷、西村	
教科書								
参考図書等		随時紹介する。						
参与四百寸		1. 出席状況・授業への参加状況 60% 2. ホームワーク事例 40%						

関連科目	
教員から学生への メッセージ	